

「経済学入門ミクロ編」「経済学入門マクロ編」をテキストとする学生

- 第1 設題 分業が大きな経済的利益を生むのはなぜでしょうか。また、分業のメリットを活かすためにはどのような態度が求められるでしょうか。
- 第2 設題 需要曲線全体がその形を保ったまま移動する（需要曲線がシフトする）のはどのようなときでしょうか。また、供給曲線全体が変化する（供給曲線がシフトする）のはどのようなときでしょうか。それぞれについて説明してください。
- 第3 設題 市場経済において、価格が均衡点に向かって引き寄せられる過程を、価格が均衡点より高い場合と、低い場合とに分けて説明してください。
- 第4 設題 価格問題を解決するためには価格統制以外にどのような手段がありますか。それを具体例を用いて説明してください。
- 第5 設題 労働の需要と供給が変化するときにはどのようなときでしょうか。需要と供給それぞれについて述べてください。
- 第6 設題 失業率とインフレ率の関係が短期的にはトレードオフであっても、長期的には成立しないことについて説明してください。
- 第7 設題 自然失業と景気変動による失業との違いを説明し、失業率を下げるときの方法について述べてください。
- 第8 設題 経常赤字を減らすための方策について述べてください。
- 第9 設題 デフレによる不況に対しては金融政策がうまく効かないことについて説明してください。
- 第10 設題 国内の労働者を守るために保護貿易を支持する人の意見について論評してください。なお、意見の代表的なものとしては次の4つがあります。①輸入によって国内の仕事が減る、②輸入によって国内の平均賃金が下がる、③国内の労働者が別の産業への転職を迫られて経済が混乱する、④国内の所得格差が大きくなる。